

## 滋賀県国民健康保険運営協議会における書面による会議実施要領

## (趣旨)

第1条 この要領は、滋賀県国民健康保険運営協議会条例（平成28年条例第58号）第6条の規定により、同条例第4条第3項の規定による滋賀県国民健康保険運営協議会の会議を書面により開く場合、および同協議会の議決を書面により決する場合について、必要な事項を定めるものとする。

## (書面による会議の開催)

第2条 会長が必要と認める場合は、書面により会議を開くことができる。この場合、事務局は、各委員に対し、会議の資料を送付しなければならない。

2 委員は、前項の資料の送付をもって会議に出席したものとみなす。

## (書面による議決)

第3条 会長が必要と認める場合は、書面により議決することができる。この場合、事務局は、各委員に対し、会議の資料に加え、書面表決書を送付しなければならない。

2 前項の書面表決書は、1議案ごとに委員の承認もしくは不承認または意見を明らかにしたうえで、委員自らが署名したものでなければならない。

3 書面による議決は、書面表決書を提出した委員の過半数で決し、可否同数のときは会長の決するところによる。

4 回答期限までに委員の過半数が書面表決書を提出しなかったときは、書面による議決は成立しない。

## (その他)

第4条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は、その都度会長が定める。

## 附 則

この要領は、令和4年1月26日から施行する。